

一般質問通告表

令和元年第4回沖縄県議会(定例会)

06月27日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	新垣 新(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 児童虐待防止に向けた強化策について</p> <p>(1) 国が進める児童虐待防止法の改正をどのように受けとめていますか、お伺いいたします。</p> <p>(2) 都道府県の児童虐待防止条例が制定されている。現状をお聞かせください。並びに都道府県の児童虐待防止条例の検討状況の中身はどうなっていますか、お伺いします。</p> <p>(3) 知事は、さきの2月定例会で児童虐待防止条例を検討すると述べましたが、その後の審議会等の進捗状況をお聞かせください。</p> <p>(4) 児童虐待に対する児相と県警本部との介入及び児童虐待防止対策強化としての刑事罰化と抑止力について、審議会等の議論はどうなっていますか、お伺いいたします。</p> <p>2 教育行政について</p> <p>(1) 沖縄水産高校の屋外運動場のトイレの設置について、進捗状況をお伺いします。</p> <p>(2) 沖縄水産高校の屋外運動場防球ネットの必要性並びに設置について、お伺いします。</p> <p>3 スポーツ・観光振興について</p> <p>(1) 平成30年6月定例会でも質問しましたが、カヌー艇庫(トイレ、シャワー、トレーニング器具を含む)の設置についての進捗状況をお聞かせください。</p> <p>4 次年度予算並びに沖縄振興特別措置法の延長について</p> <p>(1) 次年度予算の概算要求額はどのくらい見込んでいるのか、取り組みをお聞かせください。</p> <p>(2) 沖縄振興特別措置法における沖縄県民の暮らし、経済に対する支援等をお聞かせください。残り2年の期限に沖縄振興特別措置法の延長は必要と考えていますが、知事の見解を求めます。</p> <p>5 アジア経済戦略構想について</p> <p>(1) アジア戦略構想の柱である国際物流拠点拡大の取り組みについて、お伺いします。</p> <p>(2) アジア戦略構想の位置づけである新糸満市場の進捗状況をお聞かせください。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和元年第4回沖縄県議会(定例会)

06月27日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	島袋 大(沖縄・自民党)	知事及び関係部長等

質 問 要 旨

- 1 沖縄観光コンベンションビューロー(OCVB)、沖縄物産公社、県の外郭団体の人事について
(1) 人事に当たっての県の判断は何か。
- 2 知事の全国キャラバンについて
(1) 内容と運営について
(2) フジロックフェスティバルについて
ア 参加する理由について
- 3 県立特別支援学校について
(1) 特別支援学校対象の那覇市在住児童生徒の人数について
(2) 建設するために那覇市と県の協議会は設置したのか。したのであれば進捗を伺う。
(3) 那覇市赤十字病院跡地に建設する特別支援学校の進捗状況について
- 4 児童福祉・教育行政について
(1) 10月から保育無償化に伴う影響について、知事は無償化の財源として消費税10%への増税は賛成か反対か。
(2) 現在、市町村において(3歳児以上の主食費、米代など500円から1000円を除く)給食費を含めた保育料を保護者から徴収することとなっているが、10月の無償化以降、国の直接徴収に伴い事務負担が大きくなると思うが、県と各市町村とあわせて費用の一部を負担する考えがないか。
(3) 給食費はこれまで国の試算として月額7500円示され無償化に伴い実費徴収となるが、給食の質の低下を招かないためにも保護者への負担軽減や安定した施設運営を確保するために滞納対策をする考えはないか。(例えば保護者5000円、県2000円、市町村500円)
(4) 無償化に伴いさらに公立幼稚園の社会福祉法人等の公私連携幼保連携型認定こども園化が増加すると予測されるが、これまでの推移と今後の各市町村の動向を伺う。
(5) 公立幼稚園を法人へ移行する理由(効果)、課題があるのか伺う。
(6) 認可保育園や認定こども園において退職金共済掛金が職員1人当たり4万4500円となっているが、公私連携となることによって3倍の13万3500円となるが、保育教諭不足の対策として差額分を補助する考えはないのか伺う。
(7) 認定こども園において、現場から研修や事務負担などで混乱することがあると聞かすが、県の全ての業務についての窓口一本化を含め保育現場の負担軽減を行う考えはないか伺う。
- 5 待機児童対策について
(1) 保育士不足の中で県が直接園に対して行う3年間の各事業名と予算の推移、執行率を伺う。
(2) 4月1日時点における各種別施設ごとの定員割れ数を伺う。乱立を防ぐためにもその地域の需要と供給の調整を図って認可しているかを伺う。
- 6 沖縄県消防防災ヘリコプター導入について
(1) 消防防災ヘリコプター導入の進捗状況について伺う。
(2) 消防防災ヘリコプターの守備範囲に対する認識について伺う。

- (3) 消防防災ヘリコプター拠点基地の場所の選定について伺う。
 - (4) 消防防災ヘリコプターの運航形態について伺う。
 - (5) 消防防災ヘリコプターの整備に必要な経費の財源について伺う。
- 7 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和元年第4回沖縄県議会(定例会)

06月27日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	西銘 啓史郎(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

質問要旨

1 知事の政治姿勢について

(1) 「We Love OKINAWA(沖縄県主催)」について

- ア 実施目的・予算(年度)等について伺います。
- イ 第1回の開催日時・場所・参加人数(案内方法)・委託先・費用・プログラム(内容)等について伺います。
- ウ 委託先の選定方法はどのように行われたか伺います。
- エ 会場で委託先(団体)の入会案内・寄付金の申し込みがあったのは事実か伺います。
- オ 行政としての主催責任について伺います。

(2) 在日米国大使への書簡発送について

- ア 発送時期・理由・内容について伺います。
- イ 県知事としての権限と責任について伺います。

(3) 海外出張(中国・ロシア)について

- ア 目的・日程(期間)・費用・随行者等について伺います。
- イ 成果・課題について伺います。

(4) 離島出張(視察等)について

- ア 就任後の訪問地について伺います。
- イ その島での課題について知事の認識を伺います。
- ウ 離島定住促進の対策について伺います。

2 離島振興策について

(1) 食品・日用品輸送費等補助事業について

- ア 事業の経緯(実証事業・提言事業)について伺います。
- イ 年度ごとの費用について(予算・実績)伺います。
- ウ 本年度から補助事業を終了した理由について伺います。
- エ 第10回県民意識調査(暮らしについてのアンケート)の中で離島調査(離島住民の意識・ニーズ)について伺います。

3 沖縄都市モノレールの課題と対策について

(1) 3両編成化について

- ア 総コストと費用負担(国・県・那覇市・浦添市等)について伺います。
- イ 導入時期及び導入までの対策について伺います。

(2) 全国共通ICカード利用の環境整備について

- ア モノレール社からの整備(要望)理由と費用及び効果について県の見解を伺います。
- イ モノレール利用客の比率(県民・観光客:国内・海外)について伺います。
- ウ OKICA導入時の経緯と現在の課題・対策について伺います。

4 下地島空港の現状と課題について

- (1) 現在の航空会社就航状況と今後の就航予定について伺います。

- (2) 下地島空港での訓練機の訓練状況について伺います。
 - (3) 全国の訓練状況について伺います。
- 5 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和元年第4回沖縄県議会(定例会)

06月27日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	大浜 一郎(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 知事の政治姿勢について

(1) 八重山諸島に対する知事の「ちむぐるの心」について

ア 5月13日与那国島で50年に一度の観測史上記録的大雨時における知事の対応について

イ 現況被害状況把握及び具体的な早期復旧スケジュールについて

(2) 尖閣諸島に対する知事の基本的認識について

ア 尖閣諸島へ執拗に自説を主張する中国の領土的野心における、たび重なる中国公船の領海侵犯等圧力事案に対し知事としての明確な姿勢について

イ 5月24日の中国公船による尖閣諸島事案に関する5月31日の知事発言内容を、6月17日に知事みずから撤回した真意について

(3) 米軍基地問題に関する万国津梁会議について

ア 当会議の有用性と実効性及び会議答申内容を踏まえての具体的な政策的出口戦略について

イ 当会議の委員の選定理由、選定基準について

ウ 当会議を非公開扱いとした意図について、また今後カテゴリー別に開催予定の各会議においても非公開扱い予定なのかについて

2 次期沖縄振興計画について

(1) 次期沖縄振興計画へ向けた現行計画の総点検について

ア 総点検における政策骨子の概要及びその理論的整理について(経過説明も含めて)

イ 次期沖振計に盛り込む特に重要な政策課題の抽出について(現行政策の深堀も含めて)

ウ 次期沖振計において国境離島地域の国土保全への重要性に鑑み、中核離島(石垣島・宮古島)及び周辺離島における政策提起の重要性について

エ 沖縄の自立経済構築への目標値とすべく、県内総生産及び1人当たり県民所得、県財政の自主財源比率、人口規模、県内産業構造等の推計ビジョン策定の重要性について

オ 現行振興計画惰性論、振興予算一括計上不要論及び知事提起である中国政府の提唱する広域経済圏構想「一带一路」の沖縄の活用、「自治州的な一国二制度」思想を次期沖縄振興計画へ重要なエッセンスとして盛り込む政策議論が総点検でされているのかについて

3 八重山地域の離島医療体制について

(1) 八重山病院を中核医療機関とする離島医療のあり方について

ア 離島医療は県における政策医療であるとの基本的認識について

イ 1次医療と2次3次医療の地域医療機関及び当該自治体との連携体制強化について

ウ 八重山圏域、多良間島からの緊急性患者移送及び発災時対応としての大型ヘリポートを八重山病院に近接して整備する重要性について

エ 八重山病院の現場医療実態において妥当な定員であるかの認識及び医師の負担軽減のためのコメディカル職種人員充実配置の重要性について

4 八重山圏域における県発注公共工事について

- (1) 地元建設、設備業者への最優先指名について
 - (2) 公共工事の分離、分割発注への配慮について
 - (3) 建設物価、労務単価等及び離島地域特有の必要経費への配慮について
- 5 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和元年第4回沖縄県議会(定例会)

06月27日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	末松 文信(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 知事の政治姿勢について

(1) 乙第20号議案「訴えの提起」について

ア 知事は、普天間飛行場代替施設建設に伴う、公有水面埋立承認取消処分に係る裁決取消請求事件に関する訴えの提起に要する経費689万5000円を計上しているが、この経費は無用で不利益をこうむるものと考えるが、計上するまでの経緯と費用の内訳を伺います。

(2) 普天間飛行場の名護市辺野古移設について

ア 松川正則宜野湾市長が米軍普天間飛行場の名護市辺野古移設について、「玉城知事が代替案を示す意向がないことなどを理由に容認せざるを得ない」との報道について、知事の所見を伺います。

(3) 辺野古新基地建設問題対策課の設置に関連して

ア 平成27年6月に辺野古新基地問題対策課を設置した際に、総務部からの依命通達文書により、辺野古事業に関する事項は全て知事公室を通じて、知事が決裁を行うとされているが、その通達は現在も廃止されていないか。廃止されていないのであれば依命通達の該当部分の記載を読み上げてもらいたい。

2 北部地域の医療行政について

(1) 伊是名、伊平屋両村等の県立診療所について

ア 診療所の建てかえ計画と医療機器の更新計画について

イ 島外での診療を余儀なくされている患者の数(年間)について

ウ 上記患者の経済的負担(年額)と支援措置について

エ 医師、看護師の休暇等、処遇について

(2) 県立北部病院の実態について

ア 現在標榜している診療科目の種別について

イ 上記診療科目のうち、現在の定期診療科目について

ウ 上記診療科目のうち、臨時に診療している科目について

エ 上記診療科目のうち、休診している科目について

オ 近々、休診になる、あるいは医師がいなく休診を予定している科目とその時期について

(3) 国民皆保険制度について

ア 皆保険制度の目的について

イ 国民健康保険の国民負担額算定の公平性について

(4) 公立北部医療センター整備の進捗状況について

ア 協議会での協議内容と結果について

イ 関係機関・団体との協議内容と結果について

ウ 今後の課題について

エ 供用開始までのフローと目途について

3 北部地域の教育行政について

- (1) 文教厚生委員会の伊平屋、伊是名両村での調査を踏まえ、離島であるがゆえの教育コストの現状認識と対応策について
 - ア 高等学校がないゆえ、本島における生活費1人当たり標準年額と公的支援について
- (2) 北部地域への中高一貫の進学校の設置について
 - ア 設置に向けた取り組み状況と供用開始の目途について
- 4 特定外来生物の生息状況について
 - (1) タイワンハブの生息状況について
 - ア ハブの種類と生息分布と数量について
 - イ 咬傷被害の状況と対策について
- 5 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和元年第4回沖縄県議会(定例会)

06月27日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	座波 一(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 知事の政治姿勢について

(1) 知事が米政府に宛てた書簡について

- ア 書簡の内容から我が国の安全保障について知事の考え方を確認する。
- イ 普天間基地の運用次第で日米安保体制や日米同盟及び嘉手納基地やホワイト・ビーチの運用に影響するとの真意を伺う。
- ウ 知事は、米国が海軍と空軍で中国や北朝鮮問題に対応できる国としているが、その根拠は何か、また中国や北朝鮮の問題とは何か伺う。

(2) 尖閣諸島海域における中国船侵入問題について

- ア 知事は同海域の現状を把握しているのか。日本領土と沖縄の県益を守るために知事としてどのような行動をしたか。
- イ 同海域が中国領であるかのような中国公船を優越する発言はあってはならない。「故意に刺激する行動」とは何か伺う。
- ウ 知事は政治的理由により辺野古問題で政府と対峙し、沖縄の主権侵害や差別として国際世論に訴え日米同盟の根幹を揺るがしている。片や沖縄県が主権と県益を侵害されている尖閣問題では中国に抗議すらせず漁民に自制を求めて静観しているが、書簡で謝意を表明した日米同盟に解決を期待しているのか伺う。

(3) 沖縄県主催「全国トークキャラバン」について

- ア 公費によるキャラバン活動だが反政府、反米の色合いが強い政治的発言や参加者による参議院選挙運動まで展開されている。主催者として知事の認識を問う。
- イ 知事は基調講演で、辺野古問題を薩摩藩の琉球侵攻の歴史までたどり為政者の圧力が続いていると発言し、また政府は沖縄県に辺野古移設が唯一である旨の説明がなかったと発言しているが、県知事として偏った歴史観を公の場で発言することはいかなものか。また2012年、民主党政権時代の森本防衛大臣が複数の候補地を挙げて仲井眞知事に説明した経緯を忘れたのか伺う。
- ウ 同行するメンバーが「日本の主権は北方領土が返還されても米軍基地がつくられる程度のものだ」と政府を非難し、政権交代を訴え、辺野古埋立工事の受注会社に抗議行動を呼びかけるピラを置く等、まるで「官製の反政府活動集会」であるが知事の認識を伺う。

(4) パラオ海域における沖縄漁船の操業継続について

- ア パラオ国は法改正により日本漁船の操業継続を可能にした。一国が海洋資源保護のために定めた法律を改正し日本漁船の操業を認めた背景に何があったと考えているか。そして沖縄県知事としてパラオ国及び日本政府の対応について早急に謝意を表明する行動が必要だが、知事はどのように考えているか伺う。
- イ 沖縄県は同問題を外交問題として政府に委ねていたが、パラオ国の関係者は沖縄県の動きを注視していた。戦前から先人たちが培ってきた沖縄とパラオの深いきずなを沖縄県は認識不足ではないか。今後どのようにパラオ国と友好関係を構築し互惠関係をつくるのか伺いたい。

2 沖縄振興計画について

(1) 沖縄振興計画の検証と次期振興計画の継続について

- ア 沖縄振興予算にあらわれない高率補助、税制優遇措置の適用効果を検証し、継続の

- 必要性の論拠を積み上げる必要があるが県の考え方を伺う。
- イ 軍用地料や基地従業者収入等の推移と経済効果について検証し、県が目指す自立型経済構築に向け、基地経済を過小評価することは今後の沖縄振興政策に影響を及ぼしかねないと考えるが県の考え方を伺う。
- (2) 県下市町村の既決公共事業が停滞する現状の検証と対策について
- ア 各省庁が市町村に配分する公共投資補助金が一括交付金化されハード交付金として交付されてきたが、一括交付金の減額が市町村の公共事業の停滞につながった現状を県はどう考え改善するのか伺う。
- 3 社会資本整備と広域都市計画について
- (1) 南部地域の主要道路早期整備について
- ア 南部東道路、国道507号、南風原与那原バイパス、整備工事の進捗状況と事業の加速化に向けた取り組みについて伺う。
- (2) 那覇広域都市計画の抜本的な見直しの可能性について
- ア 県は区域区分制度に対する区域内市町村の意向を調査して今後の広域都市計画のあり方を検討する時期が来たのではないかと伺う。
 - イ 都市部と地方の格差解消に向け、今後の市街化調整区域のあり方を見直し、地域のまちづくりや社会資本整備事業に影響のない広域計画が必要と考えるが見解を伺う。
- 4 沖縄県の均衡発展と大型MICE施設整備事業について
- (1) 平成30年度の一括交付金の適用が認められず計画変更を余儀なくされた同事業の実施に向けた今後の計画を伺う。
- (2) 同事業を実施するためにも国から指摘された道路や交通システム等の周辺環境整備を進めるべきだが、県庁内の一体的取り組みについて伺う。
- 5 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和元年第4回沖縄県議会(定例会)

06月27日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	仲田 弘毅(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 知事の政治姿勢について

- (1) 知事は、去る5月24日に普天間飛行場の運用停止を求める書簡を米国政府関係者宛てに送り、トランプ大統領に届けるよう依頼したとのことですが、間違いはないか伺いたい。
- (2) 書簡の冒頭は、「米国政府におかれましては、平素より我が国の安全保障及び東アジアの平和と安定維持に多大なるご尽力をいただき感謝しております。」という内容です。「海兵隊撤退論・不要論」を唱える知事が同書簡を送付した目的・意図を聞きたい。
- (3) 知事は沖縄県防衛協会の顧問として、平成22年6月から30年8月まで歴任した経緯があります。しかし「尖閣」の件では、対応が消極的であり、その発言内容に対して6月17日石垣市議会で抗議決議が賛成多数で可決されました。その後、発言を撤回しておりますが、知事、尖閣諸島海域の警戒については県民の生命と財産を守る立場から強く政府と米国に要請すべきではないか。見解を伺いたい。
- (4) 次に、県が指摘された叙勲の手続ミスについてであります。今日までの社会及び国への貢献が認められ、春・秋の叙勲を享受できなかった方々の気持ちを考えると心が痛むと同時に残念であります。業務多忙だったとの言いわけはすべきではありません。今後、このようなことがないように、どのような対策をとるのか。担当副知事から御答弁をお願いしたい。

2 県経済と予算・税制について

- (1) 今回、具体的にどのような税制改正が期限を迎え、県はどのように対応するのか、伺いたい。
- (2) ことし、制度化された「沖縄県特定振興事業推進費」が30億円予算計上されており、次年度は増額されると言われています。反面、沖縄振興予算が削減されないか危惧しておりますが、県の見解を伺いたい。
- (3) 次に沖縄独特の予算制度である「一括計上」についてであります。万国津梁会議のメンバーの中には、この「一括計上」が沖縄の自立を阻害していると発言する方もおります。行政官として一番長くかかわってきた謝花副知事、この制度は沖縄にとって不要ですか。県としての見解をお聞かせください。

3 道路行政について

- (1) 伊計・平良川線における桃原橋工事が遅延になった理由と竣工予定について伺いたい。
- (2) うるま市与勝地域の皆さんが長年要望している与勝半島一周道路の進捗状況を聞きたい。
- (3) 県道10号線及び8号線の与勝中学校交差点からホワイト・ビーチ入り口までの間における、交通事故多発地域の道路照明灯設置について県の見解を伺いたい。

4 教育・福祉問題について

- (1) 民生委員・児童委員の定数について
ア 県内の民生委員・児童委員の果たす役割と活動内容についてお聞きしたい。
イ 本県の民生委員・児童委員の充足率は平成31年4月1日時点で、全国よりも9.8ポイント低い86.5%となっている。その要因と今後の対応策について伺いたい。
- (2) ひきこもりについて
ア 本県における「ひきこもり」の現状について伺いたい。
イ 障害者への就労支援は、障害の程度に応じてあらゆる施策があるのに対し「ひきこもり」

については対応のおくれが指摘されている。県の取り組みを伺いたい。

ウ 「ひきこもり」の方が在宅で仕事ができる支援プログラムや協力業者への補助金など就労支援等について、県の考えを伺いたい。

(3) 児童生徒の健全育成について

ア 高校生を含む少年少女の大麻所持で摘発された事件で、教育界は大きな衝撃・動揺とともに危機感を表明した。県教育長は現状をどう把握し分析しているか、お聞きしたい。

イ 各社会教育団体が、緊急アピールを行い薬物乱用防止に地域ぐるみで臨むとしておりますが、県はどのような対策を講ずるか伺いたい。

ウ 昨年、大阪北部地震で文科省から全国の学校及び通学路の安全確保のため、ブロック塀等の緊急点検や改善対策についての通達がありました。県の対応を伺いたい。

エ 文科省は、危険なブロック塀については2019年度中に解消を目指すとしておりますが、県内の進捗状況はどうか伺いたい。

オ 通学路における民間所有のブロック塀改修に対する対応策について伺いたい。

5 我が党の代表質問との関連について